2023年１１月１日

１１　月園だより

社会福祉法人鎌倉たんぽぽ会
梶原の森たんぽぽ保育園

　日が暮れるのが一段と早くなり、朝晩の冷え込みに晩秋の訪れを感じます。子ども達は色とりどりの落ち葉やさまざまな形のどんぐり集めを楽しんでいます。秋の自然は子ども達にとっては宝の山です。今月も深まる秋の感動を保育者と共感しながら、たっぷりと楽しんで行きたいと思います。

　先月は久しぶりの全クラスでの『リズムの会』にお忙しい中、たくさんの保護者の皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。今年度は０歳児から４歳児までは保護者の皆様にもリズムを体験していただきました。見るのと行うのとでは印象が全く違ったのではないでしょうか。子ども達は大好きなリズムを保護者の皆様と行い、楽しさを共有でき、笑顔があふれていました。皆様のご協力と頑張りで、さらにとても楽しい会となり、心より感謝申し上げます。
　乳児クラスは、今回初めての体育館でのリズムの会でした。大きな初めての会場に戸惑うお子さんが多いのでは…と心配していましたが、ピアノの音が聞こえると、いつものようにリズムを行う姿があり、感心しました。日々の積み重ねが子ども達の大きな力となり、保護者の皆様の支えもあり、当日の素敵な姿に繋がったと思います。
　さくら組は幼児クラスの幕開けをエイサーで飾ってくれました。長い時間をかけ、沖縄を知ることから始め、踊りを覚え、ヘーシを覚えてきました。繰り返し踊るなかで、みんなと心を合わせないと踊りも音も合わないことに気がついていきます。共同心や協調性が育まれ、立派な演舞でした。

　今年からさくら組のエイサーは１曲だけとしました。そのため、今回の「かりゆしの夜」はみんなで話し合って決めた曲です。皆で話し合って決めた曲だから、いつも前向きに一生懸命に取り組むことができました。コロナ禍で行事を中止せざるを得なかった日々を過ごす中、職員と保育内容や行事を見直す機会を持ちました。保育所保育指針にもあるように、「子どもの主体としての思いや願いを受け止めること」を大切に保育をしていこう！という職員間共通の願いを確認しました。保護者の皆様には残念に思われる方もいらっしゃるとは思いますが、日々の生活を丁寧に過ごし、子ども達の興味関心やつぶやきを見逃さず、環境を整えていくことが子ども達の発達に最も必要な事です。今後も子ども達の育つ力を信じ、保護者の皆様と子どもの姿を共有しながら子育てをしていきたいと考えています。

行事予定

１日（水）　焼き芋会

２日（木）　焼き芋会予備日

６日（月）　りんご組お箸＆マナー指導

８日（水）　たけのこ組保育参加

９日（木）　りんご組すこやか相談

１４日（火）　健康相談

１５日（水）　避難訓練

１６日（木）　内科検診　15 時 30 分～

１７日（金）　つくし組保育参加

２２日（水）～２３日（木）
さくら組お泊り保育

２４日（金）　歯科検診

２９日（水）　保育の日　交流保育

３０日（木）　誕生会

＊内科検診は必須の検診です。園医の腰越中央医院黒川先生に診ていただきます。当日お休みの方も、検診の時間に来ていただき、受診をお願いいたします。

おねがい

＊先月お願いいたしました 2023 年度国会請願書名「子どものための予算を大幅に増やし、保育・学童保育の基準・施策の抜本的改善を求める請願書」にたくさんのご協力をいただきまして、ありがとうございました。まだ受けつけておりますので、提出がまだの方やもう少しご協力をいただける方は、署名用紙はまだありますので、子ども達の保育環境改善のために、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。
締め切りは 12 月２日（土）です。

＊朝夕は寒くなってきましたが、裏起毛の厚手の衣類を１枚着るより、重ね着をしたり、ベストの着用で調節できるようにしたいと思います。皮膚の抵抗力を高めて丈夫な体を作るため、徐々に薄着を習慣づけていきましょう。厚手のダウンなどの着用は登降園時のみにしましょう。

焼き芋会

今年もオヤジの会のお父さん方に７名来ていただき、焼き芋会を行います。昨年までお芋を作ってくださっていた畑の方からさつまいもを６ケースもプレゼントしていただきました。みんなで感謝していただきたいと思います。また、さくら組さんは園庭の畑で自分達で育てたお芋も食べたいと思います。

おしらせ

＊毎年鎌倉市保育士会が行っている、保育園紹介のパネル展示が１１/２８（火）～１２/４（月）の間、鎌倉駅地下道ギャラリーで行われます。梶原の森たんぽぽ保育園のテーマは『一年のあそび』です。どうぞご覧ください。